

武家に生まれ、

桃山を生きた。

友海松北

2017年4月11日(火)ー5月21日(日)

開館時間：午前9時30分ー午後6時 ※金・土曜日は午後8時まで(入館は閉館の30分前まで) 休館日：月曜日

京都国立博物館 平成知新館 (東山七条)

KYOTO NATIONAL MUSEUM

主催：京都国立博物館 毎日新聞社 NHK 京都放送局
NHKエフエムエス近畿 協賛：大和ハウス工業
日本写真印刷 協力：日本香堂

この絵師、

ただものではない!

Kyoto National Museum 120th Anniversary Commemorative Special Exhibition

KANISHO YUSHO

会場：京都府(京都市) 東山区京町 京都市美術館 展示室(5階)

桃山最後の巨匠、 『よよよ』登場!

海北友松(一五三三-一六五五)は、狩野永徳や長谷川等伯と並び称される桃山画壇の巨匠です。近江の戦国大名・浅井家に仕え、家中第二の剛の者」とうたわれた綱親を父に持つ友松でしたが、その父や兄を戦で次々と失う中、武門の再興を夢見ながらも、刀を絵筆に持ち替えて戦国の世を生き抜きます。武士の気概と絵師の誇りをあわせ持った友松は、やがて独自の画境を拓き、京都の名だたる寺院を舞台にその才能を花開かせ、天皇や宮家のために筆をふるいました。本展では代表作はもとより、数少ない初期作や新発見、初公開作品、さらに諸人との幅広い交流の跡を物語る書状や文書類など70余件を展示。今年、開館120周年を迎えた京都国立博物館の節目の年に、この誇り高き孤高の絵師・海北友松の史上最大規模の大回顧展を開催し、知られざる生涯と画業の全貌をご紹介します。

刀を握るはずだった手は、 絵筆を握んだ!

誤落芸家

近江浅井家の家臣・海北綱親の五男(もしくは三男)として生まれた友松は、幼い頃東福寺に喫食(有髪の小童)として入りました。しかし、主家や兄が信長に滅ぼされるに及び、還俗して狩野派の門を敲き、画の道に進んだと伝えられています。

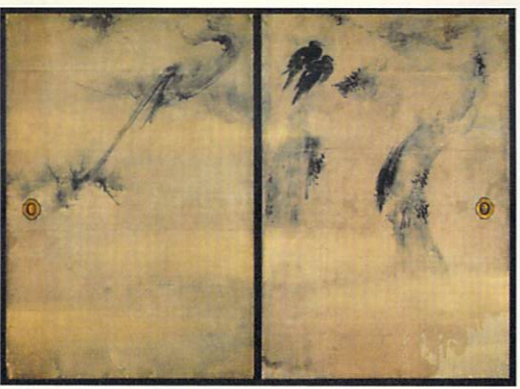


遅咲きの 孤高の絵師

友松が絵師として頭角を現すのは六〇代になってからのことでした。武門再興はかまいませんでしたが、DNAに刻まれた武士の気概は、確実に彼の描く画に投影され、名だたる寺院や公家の邸宅に筆をふるいました。しかし、友松は永徳や等伯のように、画壇の覇権争いに加わることはありませんでした。実力がなかった、というのではなく、敢えてそこに身を投じることを選ばなかった、という彼の心境に近いのかもしれません。

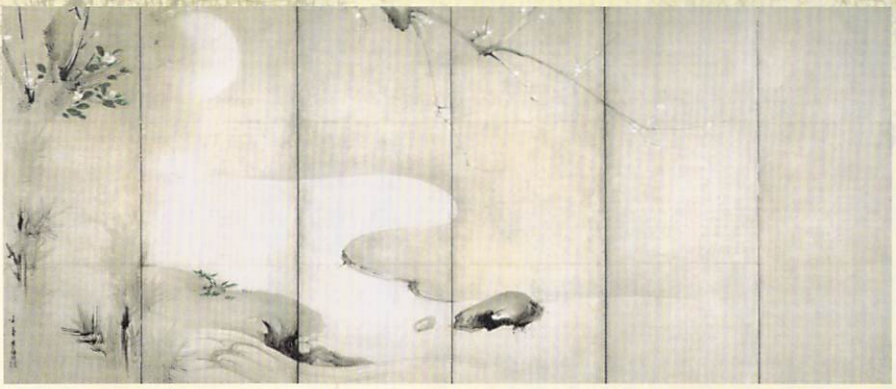
武士の気迫ほとばしる! 刀を振り下ろしたかの ような筆さばき

余白を大きくとり、また吠々鳥を添えることでしっとりとした情趣が生み出されています。一方で、鋭いスピードで描かれた籬のようになりしなる枝ぶりにはすさまじいまでの気迫が感じられますが、あるいは、こうした表現は友松の中に流れる熱い武士の血がなされたものかもしれません。



龍を描けば日本! 海を渡った名声

威風堂々とした龍、人面のような龍、不気味な龍。友松は様々な龍を描き、海に向かう、朝鮮にまで「龍の名手」としての名声をとどろかせました。表紙の作品は建仁寺大方丈の礼の間を飾っていた超大作(現在は掛幅装)。かつて大方丈に足を踏み入れた者は舌を驚いたことでしょう。また、下方の龍の顔からは、いかにも神々しい凄みと不気味さが伝わってきます。



海北友松夫妻像の賛文を読んでもよい

【エピソード①】「友松は春日局の父と親友だった」

明智光秀の重臣・斎藤利三(春日局の父)と友松、そして真如堂の東陽坊長盛は、心を通わせる友でした。利三が本能寺の変の咎で処刑された時、友松は東陽坊とともに遺骸を奪い、真如堂に手厚く葬ったといわれています。この武勇伝が真実かどうかはわかりませんが、真如堂には利三と友松の墓が並んで立っています。

また、別に友竹が記す「海北家由緒記」によると、本作で友松の妻の妙貞が着る三葉葵の紋付と縞の小袖は、春日局から拝領したものが描きこまれています。

【エピソード②】「心は武士?」

友松は因幡国鹿野城主・龜井茲矩に良馬を求めましたが、どれも気に入らず、自ら駿馬を探し出し、派手な衣装を身にまとい乗り回したといえます。武士の気概と一切の妥協を許さない友松の頑固ぶりをうかがわせる逸話といえます。

【エピソード③】「誤落芸家」

「武士の家に生まれた私だが、誤って芸家(絵師)に身を落としてしまった。あわよくば時運に乗じて武門再興をはかりたい」と、友松は語っていたそうです。確かに武家中心の世であればこのように嘆くのも理解できなくはありません。しかし、彼がそうした雑念を振り払い、画道に進んでいったことは、今に遺る優れた作品群が物語っています。

海北家に伝わる 友松の『履歴書』

画は亡き父母を偲んで息子の友雪が描き、画の上の賛には孫の友竹によつて友松の履歴がのちに書き添えられました。偉大な友松に対する崇敬の念と親愛の情がはつきりとうかがわれ、ともに、人間味あふれる友松の姿もありありと映し出されています。



【エピソード④】「心は武士?」

友松の初期作とみなされる大幅(もと横で、狩野派風の筆法と友松風が混在しています。およそ五〇歳代の作とみなされます。

桃山時代の領収書 珍品の初公開!!

「銀子一貫目並びに銀子二十枚を確かに受領しました」とあり、友松から妙心寺に宛てた画料の請取状(領収書)です。右下の花弁図屏風を含む妙心寺のために制作した金碧屏風三双に支払われた報酬の可能性が高く、今の価格で約236万円、一雙あたり約80万はかなり廉価であったとも考えられます。

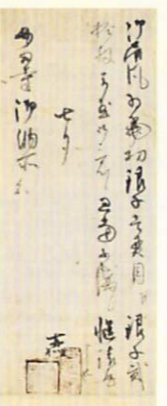
次の注文のための戦略価格だったのか、寺からの注文を栄誉なことと考えてのことだったのかは不明ですが、絵師による自筆の領収書が残っているのは大変珍しいことです。



【通期ただしこの場面は前期4月11日-4月30日】



【通期ただしこの場面は前期4月11日-4月30日】



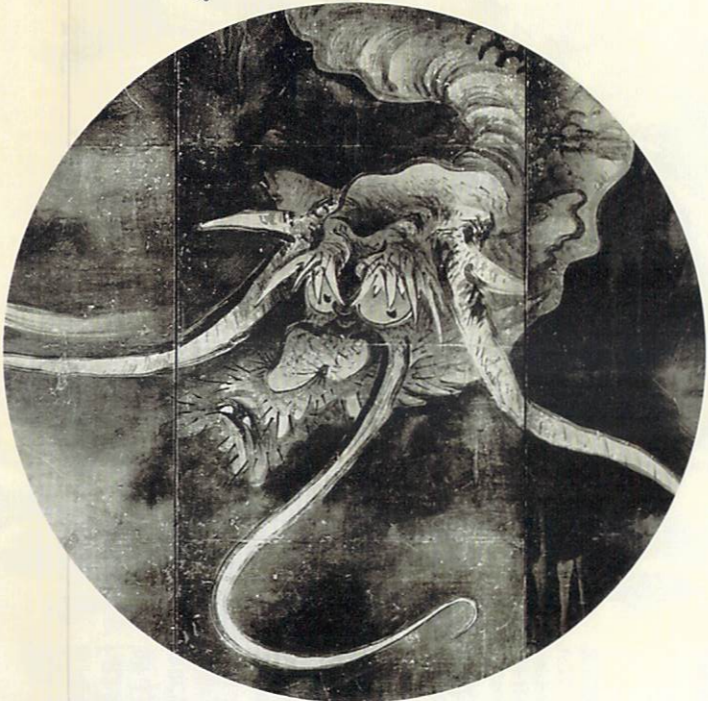
宮家・公家との交わり 友松の新境地!

晩年期の友松は、天皇家や宮家、公家衆の用命も賜るようになりました。こちらは八条宮家の後身になりました。こちらは大和絵の主題や技法による珍しい金碧画の作例で、友松の新境地を示すものといえます。いかにも公家好みの画風であり、宮家の調度品とするに相応しい、風格も備えています。



友松の到達点—— 最晩年の最高傑作、 60年ぶりの里帰り!

友松の水墨画は、ほとぼるる気迫を、全面に押し出した画風から、次第に詩情豊かで静謐な画風へと変化していきました。そうした好例にあたる『月下溪流図屏風』は、昭和三年にアメリカの美術館が所蔵して以来、戻ることがなかった幻の最高傑作。ついに実現した初めての里帰り展示となります。



こんにちはリン!
トラりんだりん!
みんなよろしくね。
今年も京博の「よきよい」
たくさんイベントを
企画中だリン!
ボクもいっぱい活躍するよ。
京都国立博物館の日や、
ボクのプロダクトを
チャックしてほしいリン!

京都国立博物館は 二二〇歳!

2017年、京都国立博物館は、開館120周年を迎えます。明治30年(一八九七)に、帝國京都博物館として開設されて以来、古都・京都を中心とした寺社仏閣等の貴重な文化財を保護するために保存・収集・研究・展示を進めてきた歴史を、記念すべき今年、京都国立博物館ではさまざまな展覧会やイベントを準備しています。未来へかけて、みなさまとともに新たな歩を踏み出せば幸いです。



友松は、
最晩年まで絵筆を握り続け、
慶長二〇年(一六五五)大坂夏の陣の直後、
八三歳でその命を終えました。

京都国立博物館

開館120周年を記念して開催!

会期は36日間

京都でしかご覧いただけません。

京都国立博物館開館120周年記念 特別展覧会

海北友松

2017年4月11日(火)～5月21日(日)

休館日：月曜日

開館時間：午前9時30分～午後6時(金・土曜日午後8時まで)

※入館は閉館の30分前まで

観覧料(税込)	一般	大学生	高校生
当日	1500円	1200円	900円
前売・団体(20名以上)	1300円	1000円	700円

※中学生以下、障がい者の方とその介護者1名は無料となります(要証明)

※キャンパスメンバーズは、学生証をご提示いただくと同体料金になります

※前売券の販売期間は、2017年1月11日(水)から4月10日(月)まで

主なチケットの販売所：オンラインチケット(公式サイト)、チケットぴあPコード：767951、ローンチケットLコード：553333、セブンチケットイーラス

CNプレイガイド、JTB各店舗、近鉄の主要駅の駅営業所、主要プレイガイドとコンビニエンスストアほか

※チケットの購入時に手数料がかかる場合があります。



公式サイト: <http://yusho2017.jp/>

※会期中一部の作品は展示替を行います。
主な展示替：前期4月11日～4月30日 / 後期5月2日～5月21日
展示期間のないものは過期展示です。

重文 花卉図屏風 右隻部分 海北友松筆 妙心寺(京都)

Kyoto National Museum 120th Anniversary Commemorative Special Exhibition

SALE


京都国立博物館
 KYOTO NATIONAL MUSEUM
 〒605-0931 京都市東山区茶屋町 527
 電話：075-525-2473(テレホンサービス)
 ホームページ：<http://www.kyohaku.go.jp/>



●JR・近鉄・京都駅下車、駅前市バスD2のりばから206・208号、D1のりばから100号系統にて博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ ●京阪電車：七条駅下車、東へ徒歩7分 ●阪急電車：河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大坂方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分。または河原町駅下車、四条河原町から5207号系統にて東山七条下車、徒歩3分 ●市バス：博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ / または東山七条下車、徒歩3分 ○ご来館はなるべく公共交通機関をご利用ください。駐車場は有料となっております

●記念座談会
「日本美術応援団、海北友松を応援する!!」
 4月15日(土)
 時間 午後1時30分～午後3時
 会場 京都国立博物館 平成知新館 講堂(地下1階)
 山下裕二(明治学院大学教授、日本美術応援団団長)
 井浦 新(俳優 京都国立博物館学芸部長、日本美術応援団員3号)
 山本英男(京都国立博物館学芸部長)
 ※定員200名、聴取料は無料(ただし、本展覧会の観覧券が必要です)
 ※当日の11時より平成知新館1階にて整理券を配布し、定員になり次第配布を終了します。

音声ガイドナビゲーターは、**石丸幹二さん!**
 石丸さんがときに友松に扮しながら、知られざる生涯と作品の数々をドラマティックにご案内します。
 1台：500円(税込)
 解説時間：約35分



石丸幹二(俳優)

武家に生まれ、
桃山を生きた。

京都国立博物館

開館

120周年記念

特別展覧会

海北友松

かいほう
ゆうしょう

2017年4月11日(火) - 5月21日(日)

開館時間：午前9時30分 - 午後6時 ※金・土曜日は午後8時
まで(入館は閉館の30分前まで) 休館日：月曜日

京都国立博物館 平成知新館
(東山七条)

KYOTO NATIONAL MUSEUM

主催：京都国立博物館、毎日新聞社

NHK京都放送局、NHKブライネット近畿

協賛：大和ハウス工業、日本芳真印刷

協力：日本香堂

この絵師、

ただものではない！

Kyoto National Museum 120th Anniversary
Commemorative Special Exhibition

KAIHO YUSHO

海北かいほう 友松ゆうしょう

Kyoto National Museum 120th Anniversary Commemorative Special Exhibition
KAIHŌ YŪSHŌ

2017年 4・11(火) — 5・21(日)
京都国立博物館 平成知新館
KYOTO NATIONAL MUSEUM

・主な展示替え= 前期/4月11日～4月30日 後期/5月2日～5月21日
展示期間の記載のない作品は、全期間展示です。
・指定名称には、以下の記号を用いています。
[国宝…● 重要文化財…◎]
・No. は図録番号です。展示順とは一致していませんので、ご了承ください。
・都合により、展示作品および展示期間が変更されることがあります。

No. 指定 作品 賛者 筆者 員数 所蔵 展示期間

第一章 絵師・友松のはじまり —狩野派に学ぶ—

1	菊慈童図屏風		海北友松筆	6曲1隻	岡山 由加山蓮台寺	
2	山水図屏風		海北友松筆	8曲1双		
3	柏に猿図		海北友松筆	2幅	米国 サンフランシスコ・アジア美術館	
4	源氏物語絵詞		中院通勝筆	1巻(5巻のうち巻五)	東京 早稲田大学図書館	
5	西王母・東王父図屏風		海北友松筆	6曲1双	滋賀 浄信寺	

第二章 交流の軌跡 —前半生の謎に迫る—

6	◎ 海北友松夫妻像	海北友竹賛	海北友雪筆	1幅		
7	海北家由緒記		海北友竹筆	1帖		
8	海北家略系図		海北友徳筆	1巻		
9	斎藤利三書状(石谷光政宛)			1通(1巻のうち)	岡山 林原美術館	
10	春日局像		狩野探幽筆	1幅	京都 麟祥院	
11	瀬戸肩衝茶入 銘真如堂			1口	東京 泉屋博古館分館	
12	兼見卿記		吉田兼見筆	3冊(12冊のうち)	奈良 天理大学附属天理図書館	1冊ずつ2週間ごとに展示替え
13	● 歴代年譜 景勝公			1冊 (30冊のうち巻十七)	山形 米沢市上杉博物館	4月25日～5月21日
14	兼如筑紫道中記			1巻	東京 千秋文庫	
15	● 琴棋書画図襖		狩野永徳筆	4面(8面のうち)	京都 聚光院	前期
16	● 花鳥図襖		狩野永徳筆	6面(16面のうち)	京都 聚光院	後期

第三章 飛躍の第一歩 —建仁寺の塔頭に描く—

17	山水図襖		海北友松筆	8面	京都 大中院	4面ずつ前期・後期で展示替え
18	花鳥図襖		海北友松筆	4面(5面のうち)	京都 靈洞院	前期
19	唐人物図襖		海北友松筆	2面(4面のうち)	京都 靈洞院	前期
20	◎ 琴棋書画図屏風		海北友松筆	6曲1双	京都 靈洞院	後期
21	観瀑図		海北友松筆	2幅	京都 靈洞院	後期
22	◎ 松竹梅図襖 (梅図/松に叭々鳥図)		海北友松筆	8面(12面のうち)	京都 禪居庵	前期(梅4面)/後期(松4面)

第四章 友松の晴れ舞台 —建仁寺大方丈障壁画—

23	◎ 雲龍図		海北友松筆	8幅	京都 建仁寺	
24	◎ 花鳥図		海北友松筆	3幅(8幅のうち)	京都 建仁寺	
25	◎ 竹林七賢図		海北友松筆	8幅(16幅のうち)	京都 建仁寺	4幅ずつ前期・後期で展示替え
26	◎ 山水図		海北友松筆	3幅(8幅のうち)	京都 建仁寺	
27	◎ 琴棋書画図		海北友松筆	6幅(10幅のうち)	京都 建仁寺	

第五章 友松人気の高まり —変わりゆく画風—

28	漁村夕照図 (瀟湘八景図のうち)	南化玄興賛	海北友松筆	1幅	群馬県立近代美術館 (戸方庵井上コレクション)	前期
29	瀟湘夜雨図 (瀟湘八景図のうち)	英甫永雄賛	海北友松筆	1幅	群馬県立近代美術館 (戸方庵井上コレクション)	前期
30	遠浦帰帆図 (瀟湘八景図のうち)	梅仙東通賛	海北友松筆	1幅		前期
31	平沙落雁図 (瀟湘八景図のうち)	南化玄興賛	海北友松筆	1幅		前期
32	洞庭秋月図 (瀟湘八景図のうち)	惟杏永哲賛	海北友松筆	1幅	兵庫 額川美術館	前期

33	近衛信尹書状			1幅	群馬県立近代美術館 (戸方庵井上コレクション)	前期
34	山水図屏風		海北友松筆	6曲1隻	東京国立博物館	
35	◎ 飲中八仙図屏風		海北友松筆	6曲1隻	京都国立博物館	
36	◎ 楼閣山水図屏風		海北友松筆	6曲1双	静岡 MOA美術館	後期
37	山水図		海北友松筆	2幅	東京 根津美術館	
38	達磨図	南化玄興賛	海北友松筆	1幅	京都 隣華院	前期
39	禅宗祖師図押絵貼屏風		海北友松筆	6曲1隻	京都国立博物館 (高谷克己・高谷彬氏寄贈)	後期
40	南京斬猫図屏風		海北友松筆	2曲1隻	京都 妙光寺	後期
41	老松双鶴図屏風		海北友松筆	6曲1隻		前期
42	野馬図屏風		海北友松筆	6曲1双	滋賀 MIHO MUSEUM	後期
43	◎ 婦女琴棋書画図屏風		海北友松筆	6曲1双	東京国立博物館	前期
44	鷹図		海北友松筆	2幅		
45	放馬図屏風		海北友松筆	6曲1双	奈良 松尾寺	前期
46	牧牛図屏風		海北友松筆	6曲1隻		後期
47	群仙図屏風		海北友松筆	6曲1隻		前期
48	◎ 四季山水図屏風		海北友松筆	8曲1双	静岡 MOA美術館	後期

第六章 八条宮智仁親王との出会い —大和絵金碧屏風を描く—

49	檜図屏風		海北友松筆	6曲1隻	滋賀県立琵琶湖文化館	
50	浜松図屏風		海北友松筆	6曲1双	東京 宮内庁三の丸尚蔵館	4月25日～5月21日
51	網干図屏風		海北友松筆	6曲1双	東京 宮内庁三の丸尚蔵館	4月11日～4月23日 5月9日～5月21日
52	扇面貼付屏風		海北友松筆	6曲1双	東京 出光美術館	4月11日～5月7日

第七章 横溢する個性 —妙心寺の金碧屏風—

53	◎ 花卉図屏風		海北友松筆	6曲1双	京都 妙心寺	
54	◎ 寒山拾得・三酸図屏風		海北友松筆	6曲1双	京都 妙心寺	
55	◎ 琴棋書画図屏風		海北友松筆	6曲1双	京都 妙心寺	
56	屏風画料請取状(妙心寺宛)		海北友松筆	1通(1巻のうち)	京都 妙心寺	

第八章 画龍の名手・友松 —海を渡った名声—

57	◎ 雲龍図屏風		海北友松筆	6曲1双	京都 北野天満宮	
58	雲龍図		海北友松筆	1幅	京都 靈洞院	
59	雲龍図		海北友松筆	1幅		
60	雲龍図屏風		海北友松筆	6曲1隻	京都 勤修寺	
61	◎ 朴大根書状(写)			1幅		

第九章 墨技を楽しむ —最晩年期の押絵制作—

62	人物・花鳥図押絵貼屏風	三章令彰等賛	海北友松筆	6曲1双		4月11日～4月23日
63	禅宗祖師・散聖図押絵貼屏風	玉室宗珀等賛	海北友松筆	6曲1双		4月25日～5月7日
64	白鷺図	海山元珠賛	海北友松筆	1幅	東京 根津美術館	前期
65	呂洞賓図	海山元珠賛	海北友松筆	1幅	東京 根津美術館	後期
66	鶴図	後陽成天皇賛	海北友松筆	1幅	東京 根津美術館	
67	鹿図	李文長賛	海北友松筆	1幅		前期
68	芦雁図	利峰東鏡賛	海北友松筆	1幅		後期
69	禅宗祖師・散聖図押絵貼屏風	鉄山宗鈍賛	海北友松筆	6曲1双	静岡県立美術館	5月9日～5月21日
70	蜆子和尚図	有節瑞保賛	海北友松筆	1幅		前期
71	香巖上樹図	叱牛翁賛	海北友松筆	1幅	東京 根津美術館	後期
72	海北友松書状(宝輪宛)			1幅		
73	海北友松書状(三宅亡羊宛)			1通(1帖のうち)	新潟 糸魚川歴史民俗資料館 (相馬御風記念館)	
74	後陽成天皇女房奉書(中院通勝宛)			1幅		
75	中院通勝書状(海北友松宛)			1幅		

第十章 豊かな詩情 —友松画の到達点—

76	月下溪流図屏風		海北友松筆	6曲1双	米国 ネルソン・アトキンス美術館	
----	---------	--	-------	------	---------------------	--

◆展示映像のご案内

前期『一筆成仏～友松の描法考～』/後期『汀の美～友松の描法考～』(放映時間:10時～17時30分*金・土曜日は19時30分まで/所要時間:約7分*予定)
 平成知新館 講堂(地下1階)、もしくは1階東側映像コーナーにて、本展の展示映像を放映しております。
 展示会をより深く知っていただける内容となっておりますので、あわせてお楽しみください。